

の
御野コミュだより

mail : mino-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

2025年(令和7年)9月号
福山市御野交流館
〒720-2117 福山市神辺町下御領46番地2

TEL (084) 966-2424

じんけんけいはつこうざ ほうこく
人権啓発講座の報告

8/19「**老いを生きる**」(DVD鑑賞)
～今日もどこかで高齢者のサインが～

「老いを生きる」は誰もが通らなければならない老いの問題を、自分のこととして捉え日常生活の中で高齢者に対する優しさや思いやりの心が態度や行動に表れるような人権感覚を身につける作品でした。介護する立場、介護される立場から身近なこととして考えることができました。

参加された方の感想より

- ・2000年に介護保険制度ができてから理解が進んだが、もっと若い人や地域の人に知ってもらったらよい。地域の人も理解・協力をと思う。ひとりで抱え込まない。(家族だけで)
- ・自分ひとりではなく、周りの人で手助けしてくれる人が一人でも二人でもいると心も優しくなり認知症の人にも思いやりが出てくると感じました。
- ・私も義母を見送りました。DVDのお嫁さんの気持ちがわかりました。自分は認知症にならないとハッキリ言えないので、もう少ししっかりしないと。
- ・支援してもらえるところを知っておきたい。



主な認知症の種類と特徴

アルツハイマー型認知症

一番多い認知症です。物忘れから始まる場合が多く、段取りが苦手になる、薬の管理ができないなどがあります。

脳血管性認知症

脳出血や脳梗塞など脳血管疾患が原因で発症します。発症により症状が悪化することがあります。

前頭側頭型認知症

脳の前頭葉が委縮することが原因で、同じ行動を繰り返したり、興奮しやすくなるなど性格変化が見られます。

レビー小体型認知症

手足の震え、筋肉のこわばりなどの症状や、物忘れとともに幻視*が現れるのが特徴です。
*幻視: その場にはないものがあるようにみえること

もうしこみさき かいじょう ひょうき みの こうりゅうかん
 * 申込先・会場は表記がなければすべて 御野交流館 (084-966-2424) です。* 講座の日程や内容が変更になる場合もあります。

ちいきこうりゅうじぎょう
 地域交流事業



「日本語教室」

むりょう
 無料

※生活に必要な言葉やお互いの文化交流などやりたいことを
 一緒に考えながら楽しく学びましょう

☆と き：10月2日(木)・16日(木) 10:00～11:30

☆内 容：日本語を学びましょう

☆定 員：10人【申込必要】

☆持ち物：学習用具



さんかしゃぼしゅうちゅう
 参加者募集中

☆国籍や年齢に関係なくだれでも参加でき、参加者のニーズ
 に合わせ内容を一緒に考えて行います

☆毎月第1・第3の木曜日午前中にしています(祝日は、休み)

☆毎回の参加ができなくても、参加できる時に来てください

☆こんなことをしているよ☆

※日本語の基本的な文字の読み書き

※日常会話や生活に必要な会話の練習(買い物や病院、電話の
 対応など実際の場面を想定)

※日本文化を学ぶ(お正月・七夕)や礼儀作法の学習、料理(和食
 づくり)、工芸体験(折り紙)、書道、着物体験など。

※希望に応じて日本語能力検定に向けた学習をしています。

こそだ こうりゅうじぎょう
 子育て交流事業



おやこ

たいかん



「親子でニコニコ体感あそび」

※歌に合わせて0歳から体幹エクササイズ
 10ヶ月までの乳児と
 保護者が対象です

☆と き：10月6日(月) 10:00～11:30

☆講 師：井上 明子さん(助産師)

☆定 員：10組【申込必要】

☆持参物：バスタオル・お茶

※動きやすい服装で来てください



「福山市人権尊重のまちづくり条例」を知っていますか

福山市では、差別のない誰もが大切にされる社会の実現のため、
 「福山市人権まちづくり条例」が4年前の2021年(令和3年)
 9月30日に施行されました。

日ごろから、自分の価値観だけで判断して、気づかないうちに相手
 に、いやな思いをさせることが無いように、人権問題を正しく学ぶ
 ことが大切です。

全ての人の人権が尊重され・差別を許さない社会を実現すること
 を、目的としています。